

# みらい



## 青梅市青少年委員協議会

副会長 久保 一利

私達、青梅市青少年委員協議会は市内の各小学校区から一名ずつ選出され、計十六名で青少年の健全育成を目的とした活動をしています。青梅のすばらしい自然を活かした「ます釣りにチャレンジ」・「集まれおうちっ子」の自主事業の他、各地区でのジュニアリーダー講習会等への参画も行っています。

様々な体験学習を通して子ども達に自然を大切にすることを、人との繋がりを大切にすることを育んで欲しいと思っています。時には、楽しいことと危険なことが隣り合わせだということを知って欲しくて、カッターや火を使った作業等を取り入れて、危険な物への対応力を培う経験をさせたり、また、いつ起こるか分からない災害に備えて、炊飯器が無くても自分で火をおこしご飯を炊く方法や、身の回りにあるものを利用して、雨風を凌げる仮設テントの作り方など、その他にも生き抜くために役立つことを体験させることができました。

活動に関わってから、気が付けばもう八年目（四期目）。子ども達との触れ合いの楽しさが、長く続けてこられた一番の理由のような気がします。今迄を振り返ってみると、自分では経験したことがなく、知らなかったことが随分とあり改めて勉強をさせてもらいました。そして子ども達と共に学べる貴重な機会をいただいたと思っています。私自身、自分の子ども達が小中学生の頃は、なかなか共に過ごす時間を作ることができませんでした。そのせいか、今、多くの子ども達とのふれあいが、より楽しく感じるのかもしれない。



# 活動の紹介



## 梅郷子ふれあい塾 8月26日(土)



今年は熊、イノシシ出現危険もありナイトハイクを中止し『いざ決戦！自分たちで作った水鉄砲で対決しよう！』と題し水鉄砲作りとそれを使って対戦する計画で募集した。参加人数は合計24人、小学生10人と青少年委員を含む青少対のメンバーで開催された。塩ビ管を使って3m以上飛ぶ水鉄砲を作り2チームに分かれサッカーゴールに金魚すくいの時に使用する『ポイ』を着け相手のポイをより多く破いた方が勝者とする対戦と自分の体にポイを縛りつけ自分は破かれないように逃げながら敵チームのポイを破く対戦を行った。後半の対戦は大人も参加した。皆びっしょりになり楽しい『梅郷子ふれあい塾』であった。



## 集まれおうめっ子！ ～食の巻～ 11月19日(日)



風の子太陽の子広場で「集まれおうめっ子！～食の巻～」を開催しました。

今回の主目的は、「自分で火を熾して」「青梅の食材を用いて」「調理して食べる」事、更には電気を使わない昔遊びの“エスケン”を体験する事にありました。当日は食材争奪戦を兼ねた簡単なゲームの後、「まいぎり式」と呼ばれる火熾し器を用いての火熾しから。

火を熾せなければご飯が食べられない！というプレッシャーを感じつつ、2人一組で必死に火熾しに挑むも、やはりなか

なか難しく大苦戦！

そんな中、ようやく何人かの子が火熾しに成功し、その火を皆で分け合い、山で集めた薪を使って調理。慣れない作業の連続でしたが、最後は青梅産の食材を美味しく頂く事が出来ました。

食後の“エスケン”では各班のまとまりも出てきて、作戦を練ってのチーム対抗戦で盛り上がりました。



## 新町地区ジュニアリーダー講習会 12月10日(日)



前回のピザ作りが大好評!! もう一度やって欲しいとの要望にお答えして、第二回!!「ダンボール de ピザ!」そして今年は「飛行船を作ってあそぼう!」を開催しました。新町地区の小学校4年生～中学生までを対象に、総勢27名の参加でした。五班に分かれ、始めにピザ生地作り、生地を発酵させる間にダンボールでピザ窯を作成する、見本を見ながらダンボールに両面テープでアルミホイルを貼り付け、試行錯誤しながら窯が完成、いよいよピザ焼きです。子ども達は、「ワクワク・ドキドキ」しながら焼き上がりを待っています。自信作のピザが焼け、みんなで食べ始めると「うまい!! 美味しい!!」歓声が上がりました。食後は、みんなで体育館に集合し、ビニール袋を使い温めた空気が上昇することを利用した「飛行船」を作りました。「理科の実験みたいで面白い!」などの声が聞こえてきました。閉講式では、一人一人に修了書が授与され満足そうな笑顔でした。

子ども達から、「楽しかった!! また参加したい!!」等の感想が聞け、とても嬉しく思いました。ご協力して頂いた関係者の皆様、本当にありがとうございました。



## 青梅市成人式 1月8日(月祝)



今年も総合体育館に於いて、成人式が行われました。男性527名、女性535名の計1062名が新成人として来場され会場前では友人との久しぶりの再会に笑顔が見られました。式典開始から祝辞に耳を傾けており静かに行われました。新成人が行った書道パフォーマンスはとても素晴らしかったと思います。式典後のタイムカプセルが返還されると「小学生の時にこんなことを書いていたんだ」と聞こえ懐かしんでいる新成人も見られました。今年を着付け業者の問題が報道され大変な年になりました。今後の人生にも色々な困難な事もあると思いますがより一層自分に磨きをかけて人生を歩んで行って頂きたいと思います。



## ～～青少年委員はこんな活動をしています～～

青梅市青少年委員は各小学校区に各1名選出された委員16名で活動をしています。

### 年間の活動予定（平成30年度）

- ・ます釣りにチャレンジ（自主事業）
- ・集まれおうめっ子（自主事業）
- ・各市民センターのジュニアリーダー講習会指導
- ・成人式への協力
- ・各市民センターのジュニアキャンプ指導

その他、子ども会活動・PTA活動・各市民センターのお手伝いもしていますので、気軽に声をかけてください。

## 青梅市青少年委員名簿

氏名	担当小学校・市民センター	氏名	担当小学校・市民センター
内田紀弘	一小・青梅市民センター	久保一利	河辺小・河辺市民センター
広瀬善規	二小・長淵市民センター	阿多洋和	新町小・新町市民センター
増田透	三小・大門市民センター	高野一樹	霞台小・大門・新町市民センター
豊田奨	四小・東青梅市民センター	奈良野佳世子	友田小・長淵市民センター
菅尚美	五小・梅郷市民センター	中山誠一	今井小・今井市民センター
柳澤裕之	六小・沢井市民センター	青柳智宏	若草小・新町市民センター
橋本敏樹	七小・小曾木市民センター	佐藤直美	藤橋小・今井市民センター
白井敬子	成木小・成木市民センター	樋口篤史	吹上小・東青梅市民センター

### 〈青少年委員のつぶやき〉

異常な寒さもオリンピックの盛り上がりで一段落してもうすぐで春ですね。

また、楽しく子供達と一緒に遊びたいと思います。（ま）

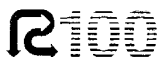
この「つぶやき」の原稿の催促で、マス釣のポスター修正もまだだったことも思い出し、ちょっと焦ったことをそのママ書くことにしてお茶を濁すと、あっという間に80字。（た）

出張前に完成させたかったが、まだ原稿が……。まあ、子ども達と遊ぶとエネルギーをもらえるので、なんとかなるか。もう一息頑張ろう！（よ）

編集 青梅市青少年委員協議会  
発行 青梅市教育委員会社会教育課  
青梅市東青梅1-11-1  
TEL 0428-22-1111

平成29年度後期の活動事例の紹介です。  
「みらい」への御意見・御要望をお待ちしております。

〒198-8701 青梅市東青梅1-11-1  
青梅市教育委員会社会教育課 「青少年委員担当」



古紙配合率100%再生紙を使用しています